

# 4. 風水害発生時の対応マニュアル

白川町立白川小学校

## 白川町に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合

|  |   |
|--|---|
| ◆登校前（白川町教育委員会から町内一斉放送で指示がある）   | ◆登校後（学校長の判断で行う）→町教育委員会へ報告   |
| ①自宅待機する<br>②始業2時間前（朝6時20分）までに解除された場合は平常どおりを実施する。<br>③始業2時間前から11時までに解除された場合は、解除後2時間を過ぎてから授業をする<br>（9時30分までに解除→給食あり 9時30分～11時までに解除の場合はおにぎり等の弁当持参）<br>④11時を過ぎてても解除にならない場合は、休業とする。 | ①気象状況、道路状況、交通状況などを判断し、安全を確認した上で授業を打ち切り、速やかに下校させる<br>②地域的な集中豪雨や雷雨についても警報と同様に学校長の判断で授業を打ち切る、すみやかに下校させる。 |

|      | 警報解除された場合の対応   | 在 校 時 に 警 報 が 発 令 さ れ た 場 合 の 対 応  |
|------|--|--|
| 状況把握 | ○気象情報をネットで確認(雨量・風速・雷等)<br>○通学路の状況確認(浸水、がけ崩れ)<br>☎→子ども110番、地区委員からの情報<br>職員が自動車で通学路の安全確認<br>○学校の被害状況<br>○職員の出勤状況確認 | ○気象情報をネットで確認(雨量・風速・雷等)<br>○通学路の状況確認(浸水、がけ崩れ)<br>☎→子ども110番、地区委員からの情報<br>自動車で通学路の危険箇所確認(落石 土石流 浸水状況)<br>○学校の被害状況<br>○校舎裏のがけの状況(異常なし、崖からの異常な出水)<br>○留守家庭の確認 |

|                                      |   |   |
|--------------------------------------|---|---|
| 災害対策会議<br><small>校長・教頭・教務・生指</small> | ○登校時刻の決定 特別日課づくり【教務主任】<br>○保護者への39メール・緊急連絡網送信【教頭】<br>○児童の登校状況の把握【担任→生徒指導】<br>○各家庭での被害状況確認(登校後)【担任→教頭】<br>○バス会社への協力依頼 【教務】 | ○下校の判断(歩いて下校・学校で引き渡し・帰宅せず学校待機)<br>○下校までのタイムスケジュールづくり【教務主任】<br>○給食の有無に 状況によって給食を食べずに下校もありうる。<br>○保護者への連絡 (39メール・緊急連絡網)【教頭・生徒指導】<br>○引き渡し方法の確認 バス会社への報告【教務主任】<br>○職員の出勤者決定、早めの退校(ゲートが閉まる前に)翌日の対策の確認 |
|--------------------------------------|---|---|

|          | 登校が可能な場合   | 下校可能な場合  | 下校が不可能となった場合   |
|----------|--|--|--|
| 教師・児童の動き | ○保護者がハザードマップ危険箇所を確認しながら、児童とともに登校する。<br>※分団によっては自動車による登校も可能、ただし、自動車では登校できない児童数名だけによる登校は控える。<br>○分団長の指示で安全登校<br>川に近づかない がけに近づかない<br>側溝に注意 電線に触らない<br>○危険箇所に教師が向かい、登校指導をする。<br>○がけ崩れがあったらハザードマップに従い、近くの避難場所へ避難する。 | <b>想定1</b> 警報は出ているが、比較的的安全と判断した場合<br>分団担当教師の引率で下校し、途中で保護者に引き渡す。<br>川に近づかない がけに近づかない<br>側溝に注意 電線に触らない<br>※がけ崩れがあったらハザードマップに従い、近くの避難場所へ避難する。その場で引き渡し<br><b>想定2</b> 歩いての下校が危険と判断した場合<br>・体育館で引き渡しを行う。<br>・引き渡し児童をチェックする。(分団名簿の準備)<br><br>原則保護者に引き渡し 代理者に引き渡しを確実に行う。(保護者から学校へ代理者について連絡する。) | <b>想定3</b> 通学路ががけ崩れで下校不可能な場合(ただし、地区別に下校可能な児童のみ学校で引き渡しをする。)<br>学校で待機 → 復旧、救助を待つ。<br>・担任の指示のもと教室で待機 落ち着かせる<br>・非常食、水等の配布<br><br>※道路復旧後、学校で引き渡しを行う。<br><b>想定4</b> 通学路ががけ崩れで下校不可能、学校の校舎裏ががけ崩れの場合<br>保育園に緊急避難→ 復旧、救助を待つ。<br>※保育園への避難訓練を実施していく。<br>・担任の指示のもと保育園で待機、落ち着かせる<br>・非常食、水等を保育園へ運搬<br><br>※道路復旧後 保育園で引き渡しを行う。<br>※緊急の場合、荷物を持たずにすぐに避難<br>※怪我人がある場合 応急手当→救急車の手配 |
| 保護者・地域   | ・39メール、緊急連絡で登校時刻、注意事項連絡<br>・見守りの協力依頼<br>(危険箇所に立っていただくよう依頼)<br>・地区委員、保護者代表による登校引率依頼   | ・見守り隊、協力依頼(地区委員、保護者危険箇所に立っていただく)<br>・39メール、緊急連絡網で学校への迎えを連絡<br>・ハザードマップを使って引き渡し訓練を行う  | ・39メール、緊急連絡網で保護者に児童の避難状況の報告(避難場所、怪我人の有無、その他)<br>各家庭に緊急連絡   |
| 教委報告     | ・子どもの出席状況<br>・家庭の被害状況<br>・学校の被害状況  | ・下校の状況を報告<br>・通学路の状況を報告<br>・学校の被害状況の報告   | ・町教委に避難状況を報告(怪我人の有無、学校待機児童名、保育園待機児童名報告)<br>・道路復旧状況の確認<br>・白小児童の保育園の避難についての事前連絡   |
| 準備       |  | ・引き渡しカード ・分団名簿<br>・ハザードマップ   | ・引き渡しカード ・非常食 水 ・懐中電灯<br>・ハザードマップ ・救急箱 ・緊急連絡先  |